



# 少年課速報

～非行少年を生まない社会づくり推進中～

平成25年



## 非行少年の検挙補導状況（平成24年12月末現在の暫定値）

- 検挙補導した少年総数6,148人
- 刑法犯少年の検挙補導人員772人（前年比-155人、-16.7%）
  - ・ 罪種別検挙補導状況
    - 凶悪犯 10人（構成比 1.3%） 粗暴犯 120人（構成比 15.5%）
    - 窃盗犯521人（構成比67.5%） その他 121人（構成比 15.7%）
  - ・ 学職別検挙補導状況
    - 学生生徒 682人（全刑法犯少年の88.3%）
    - 小学生 61人（ 7.9%） 中学生 338人（ 43.8%）
    - 高校生 248人（ 32.1%） 他学生 32人（ 9.4%）
    - 有職少年 43人（ 5.6%） 無職少年 47人（ 6.1%）
    - 未就学 3人（ 0.4%）
- 不良行為少年の補導総数5,339人（前年比-506人、-8.7%）
  - ・ 学職別補導状況
    - 小学生 48人（ 0.9%） 中学生 1,371人（25.7%）
    - 高校生 1,724人（32.3%） 他学生 85人（ 1.6%）
    - 有職少年 764人（14.3%） 無職少年 1,347人（25.2%）
  - ・ 態様別補導状況
    - 深夜はいかい、喫煙で補導した少年が4,946人で、全体の92.6%を占めています。
    - 喫煙2,074人（38.8%） 深夜はいかい2,872人（53.8%） 怠学 173人（3.2%） その他220人（4.1%）



H24. 12. 21  
長浜警察署において行われた外国人少年に対するクリスマスふれあい防犯教室の様子

## 少年非行の特徴

- 凶悪犯の増加  
平成24年12月末までに凶悪犯で検挙補導した少年は10人で、前年同期に比べて6人（150.0%）増加しました。
- 粗暴犯の増加  
平成24年12月末までに粗暴犯で検挙補導した少年は120人で、前年同期に比べ14人（13.2%）増加しました。
- 窃盗犯の減少  
平成24年12月末までに窃盗犯で検挙補導した少年は521人で、前年同期に比べて120人（-18.7%）減少しました。
- 初発型非行の減少  
平成24年12月末までに初発型非行で検挙補導した少年は532人で、前年同期に比べて90人（-14.5%）減少しました。

## 平成24年12月中の主な少年事件

- 無職少年による恐喝事件（彦根警察署）
- 無職少年らによる詐欺事件（長浜警察署）



## 大人の理解が子どもを守る!!～フィルタリング100%普及を目指した取組の推進～

子ども達の未来に不可欠なインターネットは多くの有益な情報が提供され、便利に活用できるというプラス面があります。しかし、子ども達が閲覧するには好ましくない情報もあり、保護者の目の届かないところでそれらの有害な情報を簡単に閲覧したり、個人情報を書き込んだり、勝手にサイトの利用登録などをして、犯罪被害やトラブルに巻き込まれるケースが年々増加しています。

警察では、年間を通じて県内の各携帯電話販売店にフィルタリング提供の要請活動を行うとともに、街頭での啓発活動及び各種会議等での周知により子ども達の使用する携帯電話に係るフィルタリングの100%普及を目指しています。

子ども達を守る手段として、安全なネット環境を提供するのは周りにはいる大人の責任です。

少年補導員をはじめ、地域の少年警察ボランティアの方々には非行防止教室や保護者に対する啓発活動、携帯電話販売店へのフィルタリング提供の呼びかけに引き続きご協力をお願いします。



滋賀県警察本部少年課